

恵那高等学校創立 100 周年記念式典

令和 5 年 10 月 8 日(日)

岐阜県立恵那高等学校第一体育館

秋麗の朝を迎えるも、次第に広がる雲を見上げながら準備を進め受付けも設置されました。正門からの道筋にはあちこちに人の輪が出来賑わいも増しいよいよ記念式典が開始です。



12:30 準備完了・受付開始

生徒通用口から来賓は控室へ、一般同窓生は記念 DVD が上映されている体育館へ案内します。

13:00 入場完了 一校旗入場一

物故者慰霊～黙祷～

13:05 開式の言葉 一国家斉唱一



阿部伸一郎 記念事業実行委員長挨拶

森岡 孝文 校長式辞

市川 祥子 岐阜県教育委員会委員挨拶

来賓祝辞 水野 正敏 岐阜県議会議員

小坂 喬峰 恵那市長

来賓紹介及び祝電披露



寄贈目録贈呈

感謝状贈呈

生徒代表の言葉

校歌斉唱一閉会の言葉



15:30 創立百周年記念講演

講師 関村直人 先生

東京大学副学長 東京大学大学院工学系研究科教授

原子力規制委員会原子炉安全専門審査会会長

登壇及び講師紹介

記念講演「未来をかたちづくる

～Shaping the Future～」



花束贈呈及びお礼の言葉
音楽部による御礼合唱
＜元音楽部関村先生と共に＞



岐阜県立恵那高等学校創立 100 周年記念式典・大同窓会前夜まで

10月6日(金)の午前中ー記念式典・大同窓会当日8日(日)は午後より雨との予想がほぼ確定、気象予報士古山享嗣さん(高校23回,気象予報士元日本気象協会常務理事管理本部長)のご意見を聞き、同窓会長・学校長・同窓会副会長・総合運営室長・記念式典委員長・懇親会委員長によって、記念式典は予定通り、大同窓会は恵那高等学校第一体育館で実施すると決定、県教委にも報告しそのようとなりました。



空いた時間を使い校庭掃除



直ちに、同窓会副会長から HP・LINE を通じ同窓会員へ日程と場所の変更を連絡。また総合運営室長と懇親会委員長は準備スケジュールの見直しをして委員へ連絡、加えて関係各所及び各位への連絡調整が行われました。

10月7日(土) 8時30分より校庭に集合し準備開始となりました。午前中は3年生の大学模試が行われる中で、物品搬入を中心に行いました。

午後からは部活動で登校した生徒の皆さんの手伝いも得て式典会場の準備を行いました。

夕方からは急遽大同窓会会場となった第一体育館の準備・周辺の清掃となりました。体育館の床は特に注意しなければならぬとの配慮から、通常のシートが敷かれた上に更に防水と防砂埃の為に、養生シートを貼り付けて前日の準備終了です。

森岡校長・西山懇親会副委員長から準備作業謝辞と御礼の言葉で前日準備作業終了ですが、更に細部の詰めもあり中心となる数名はこの後も打ち合わせが続きました。